

1956年 大会記録

※すべてフリースタイル

国際

◇ワールドカップ（5月、トルコ・イスタンブール）

▼フライ級 飯田和夫（明大）、▼バンタム級 飯塚實（明大OB）＝3位、▼フェザー級 笹原正三（中大OB）＝優勝、▼ライト級 川野茂（中大OB）、▼ウェルター級 池田三男（中大）＝3位、▼ミドル級 桂本和男（中大）＝3位、▼ライトヘビー級 永井隆（中大）、▼ヘビー級 木村勝（明大）

◇メルボルン五輪（11月28日～12月1日、豪州・メルボルン）

▼フライ級 浅井正（中大）＝4位、▼バンタム級 飯塚實（明大OB）＝5位、▼フェザー級 笹原正三（中大OB）＝優勝、▼ライト級 笠原茂（明大）＝2位、▼ウェルター級 池田三男（中大）＝優勝、▼ミドル級 桂本和夫（中大）＝5位、▼ライトヘビー級 木村勝（明大）＝三失、▼ヘビー級 大平光洋（早大）＝三失

国内

◇東西対抗戦（1月29日、愛知・金山体育館）

西軍○ [8 - 3] ●東軍

◇全日本社会人選手権（3月11日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 宮崎不二男（東京都協会）、▼バンタム級 田賀啓民（慶大OB）、▼フェザー級 杉谷勝美（東京クラブ）、▼ライト級 沼尻直（拓大OB）、▼ウェルター級 柘植吉明（立大）

◇関東学生春季新人戦（4月21～22日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 兵藤三郎（専大）、▼バンタム級 沼尻武（中大）、▼フェザー級 勝田（中大）、▼ライト級 坂内（中大）、▼ウェルター級 鈴木啓三（専大）、▼ミドル級 川野俊一（法大）

◇ワールドカップ予選兼メルボルン五輪第2次予選（4月28～29日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 飯田和夫（明大）、▼バンタム級 飯塚實（明大OB）、▼フェザー級 笹原正三（中大OB）、▼ライト級 川野茂（中大OB）、▼ウェルター級の池田三男（中大）、▼ミドル級 桂本和男（中大）、▼ライトヘビー級 永井隆（中大）、▼ヘビー級 木村勝（明大）

◇全国高校選抜大会（5月5日、新潟・寄居中）

《学校対抗戦》[1] 新潟・新潟明訓（2年ぶり3度目）、[2] 千葉・佐倉、[3] 神奈川・慶応、秋田・秋田工

◇関東学生リーグ戦（5月19日～6月17日、東京・青山レスリング会館）

《順位》[1] 明大（4年連続12度目）、[2] 中大、[3] 慶大、[4] 早大、[5] 立大

◇西日本学生春季リーグ戦（5月28～29日、兵庫・神戸YMCA）

《順位》[1] 関大（4季連続8度目）、[2] 関学大、[3] 同志社大、[4] 近大、[5] 名城大

◇インターハイ（8月11～12日、北海道・名寄高）

《学校対抗戦》[1] 秋田・秋田工（初優勝）、[2] 富山・滑川、[3] 北海道・名寄

《個人戦優勝者》▼52kg級 松原正行（宮城・仙台）、▼55kg級 田村英司（新潟・新潟明訓）、▼58kg級 八田正朗（神奈川・慶応）、▼61kg級 亀岡雅郎（北海道・名寄）、▼65kg級 康憲司（神奈川・法政二）、▼69kg級 岡田貞夫（神奈川・法政二）、▼73kg級 青海上（新潟・北越商）

◇全日本学生選手権（9月1～2日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 浅井正（中大）、▼バンタム級 高比良昭男（拓大）、▼フェザー級 小久保（慶大）、▼ライト級 渡辺和義（明大）、▼ウェルター級 池田三男（中大）、▼ミドル級 木沢茂宏（立大）、▼ライトヘビー級 高木春雄（明大）

◇全日本選手権（9月6～9日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 浅井正（中大）、▼バンタム級 飯塚実（明大OB）、▼フェザー級 笹原正三（中大OB）、▼ライト級 笠原茂（明大OB）、▼ウェルター級 池田三男（中大）、▼ミドル級 桂本和男（中大）、▼ライトヘビー級 木村勝（明大）、▼ヘビー級 大平光洋（早大）

◇国民体育大会（10月28日～11月1日、兵庫・西脇中）

《一般優勝者》▼フライ級 小笠原悦富（青森）、▼バンタム級 岡田七郎（群馬）、▼フェザー級 北岡太一（東京）、▼ライト級 永里高平（東京）、▼ウェルター級 鈴木啓三（北海道）、▼ミドル級 小倉国男（岐阜）、▼ライトヘビー級 矢部賢（静岡）、▼ヘビー級 門尾賢伍（北海道）

《高校優勝者》▼52kg級 松原正之（宮城）、▼55kg級 大橋弘次（群馬）、▼58kg級 八田正朗（神奈川）、▼61kg級 神谷文二（富山）、▼65kg級 曾根田稔（山形）、▼69kg級 小林修治（秋田）、▼73kg級 青海上（新潟）

◇西日本学生秋季リーグ戦（11月10～11日、兵庫・神戸YMCA）

《順位》[1] 関大（5季連続9度目）、[2] 関学大、[3] 近大、[4] 同志社大、[5] 名城大

◇東日本学生王座決定戦（11月11日、東京・青山レスリング会館）

明大○ [7-2] ●中大

※明大は2年ぶり3度目の優勝

◇全日本学生王座決定戦（11月18日、大阪・ニュージャパン道場）

明大○ [9-0] ●関大

※明大は2年ぶり3度目の優勝

◇関東学生秋季新人戦（11月24～25日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 岸井（中大）、▼バンタム級 山平（専大）、▼フェザー級 島村（慶大）、▼ライト級 勝田（中大）、▼ウェルター級 坂内（中大）、▼ミドル級 土井（明大）